



リョウコーポレーションがパラカ<4809>株式の大量保有報告書を提出



パラカ<4809>について、リョウコーポレーションが3月14日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「代表者の内藤佳世は、パラカ株式会社の代表取締役である内藤亨の親族であり、安定株主として保有しております。(3)」によるもの。

報告書によると、リョウコーポレーションのパラカ株式保有比率は、6.73%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2012年3月14日。